

<日本経済の基調判断>

景気は、回復している。

企業収益は改善。
設備投資は増加。

個人消費は、
緩やかに増加。

雇用情勢は、
厳しさが残るもの
の、改善に広がり
がみられる。

輸出、生産は
緩やかに増加。

(先行き)

- ・先行きについては、企業部門の好調さが家計部門へ波及しており、国内民間需要に支えられた景気回復が続くと見込まれる。
- ・一方、原油価格の動向が内外経済に与える影響等には留意する必要がある。

<政策の基本的態度>

政府は、構造改革を加速・深化するため、成長力・競争力強化と財政健全化を車の両輪とする「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」（仮称）を取りまとめる。

重点強化期間内におけるデフレからの脱却を確実なものとするため、政府・日本銀行は一体となった取組を行う。

今月の説明の主な内容

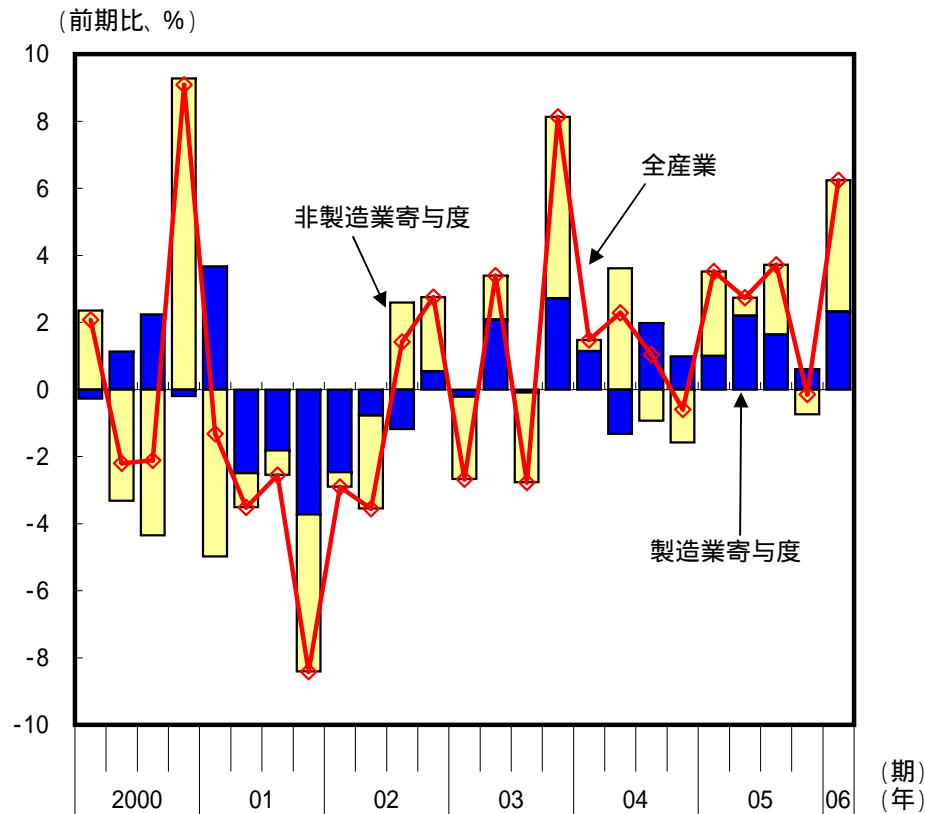
- 1 マクロ経済、物価の動向
- 2 マーケット、海外経済の動向
- 3 中小企業、地域経済の動向
- 4 消費からみたワールドカップ

マクロ経済の動向

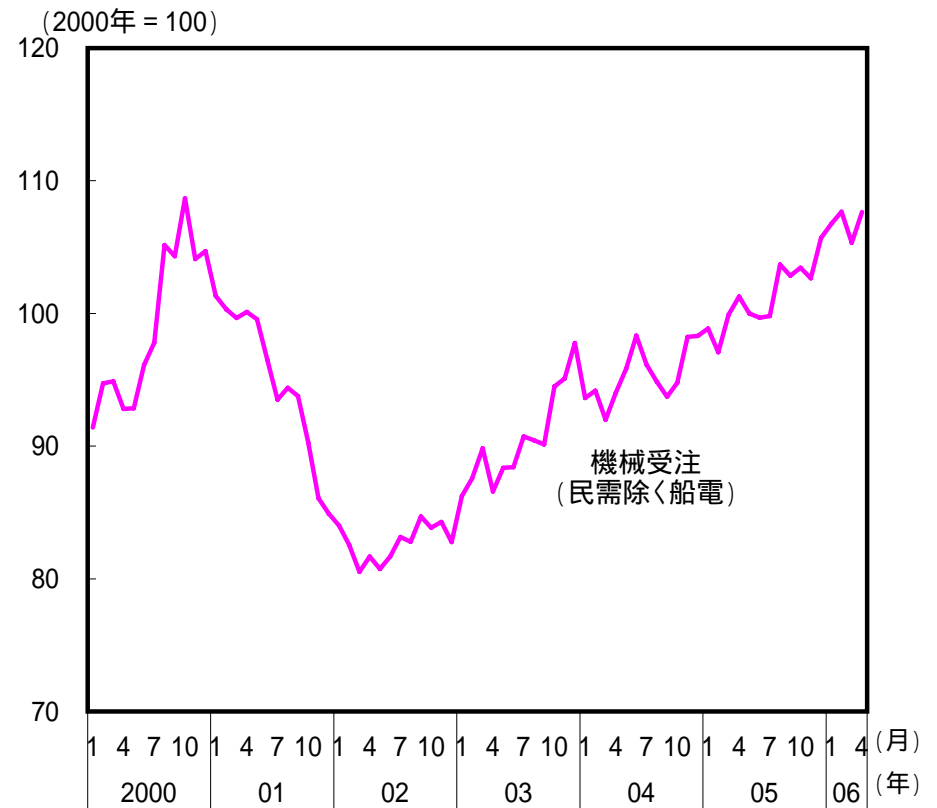
企業収益、設備投資の増加が続くなど、企業部門の好調さは続いている。

法人季報 1 - 3 月期の設備投資は全規模全産業で
前期比6.2%増と増加に転じる。

設備投資の先行指標の機械受注は緩やかに増加



(備考) 財務省「法人企業統計季報」により作成。

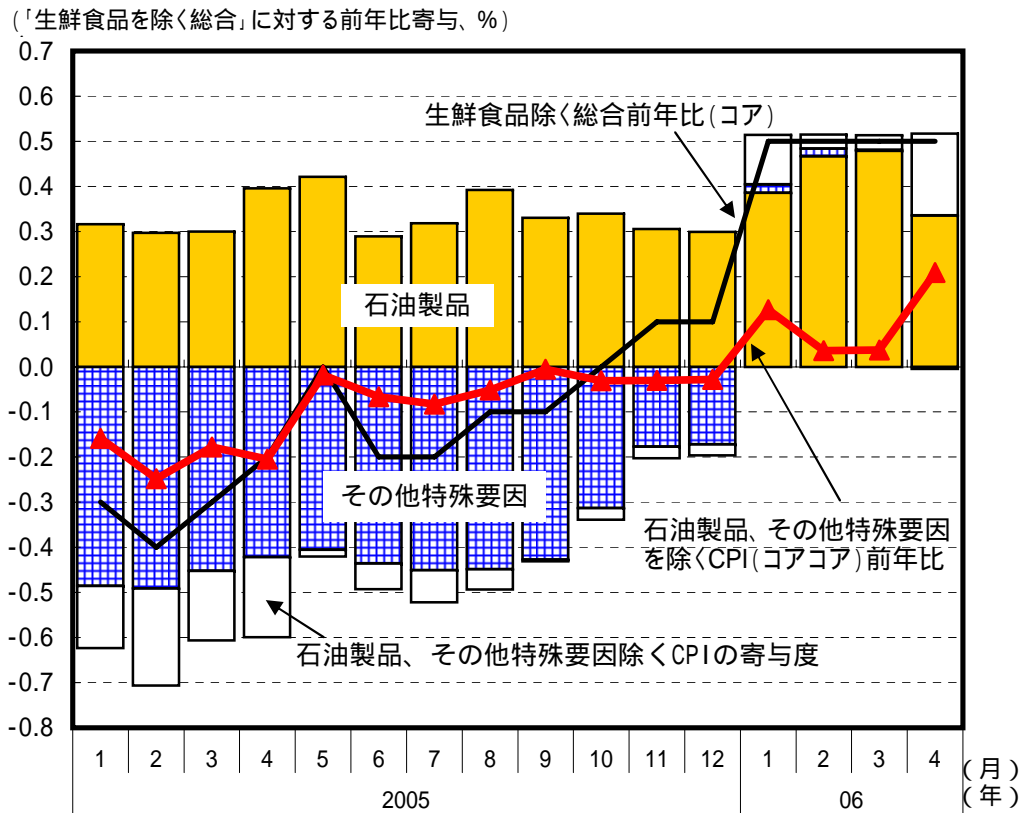


(備考) 1. 内閣府「機械受注統計」により作成。
2. 3ヶ月移動平均。季節調整値。2000年=100。

物価の動向

消費者物価(生鮮食品除く総合)は6ヶ月連続でプラスが続いている。
石油製品、その他特殊要因を除く消費者物価(コアコア)はゼロ近傍で推移。

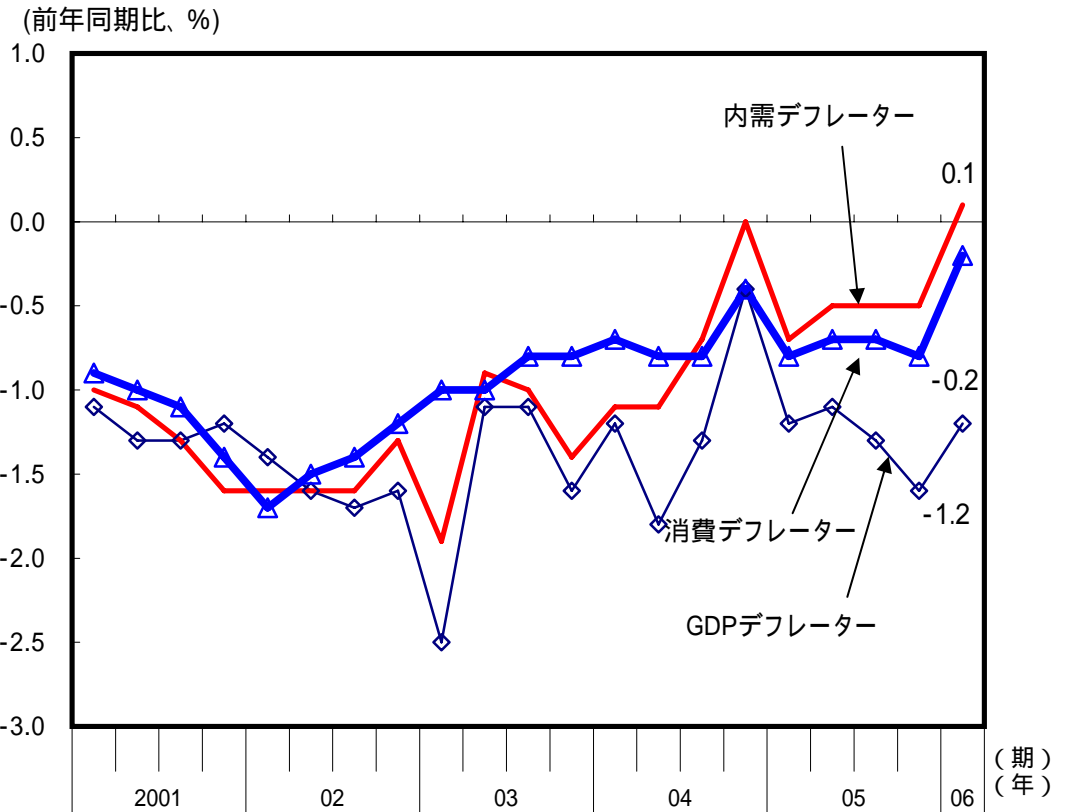
消費者物価指数の推移



(備考)
1. 総務省「消費者物価指数」により作成。
2. 石油、その他特殊要因を除くCPIは、05年以降は、生鮮食品を除く総合から電気代、都市ガス代、石油製品、米類、鶏卵、切り花、診療代、固定電話料金を、04年以前は、そこからさらに鶏卵、切り花以外の一般生鮮食品(肉類など)、牛どん、発泡酒、たばこを除いたもの。

GDPデフレーターは、前年比32四半期連続でマイナスが続く。
輸出入の影響を除外した内需デフレーターは、消費デフレーターや設備投資デフレーターの影響の縮小により、前年比0.1%とプラスに転じた。

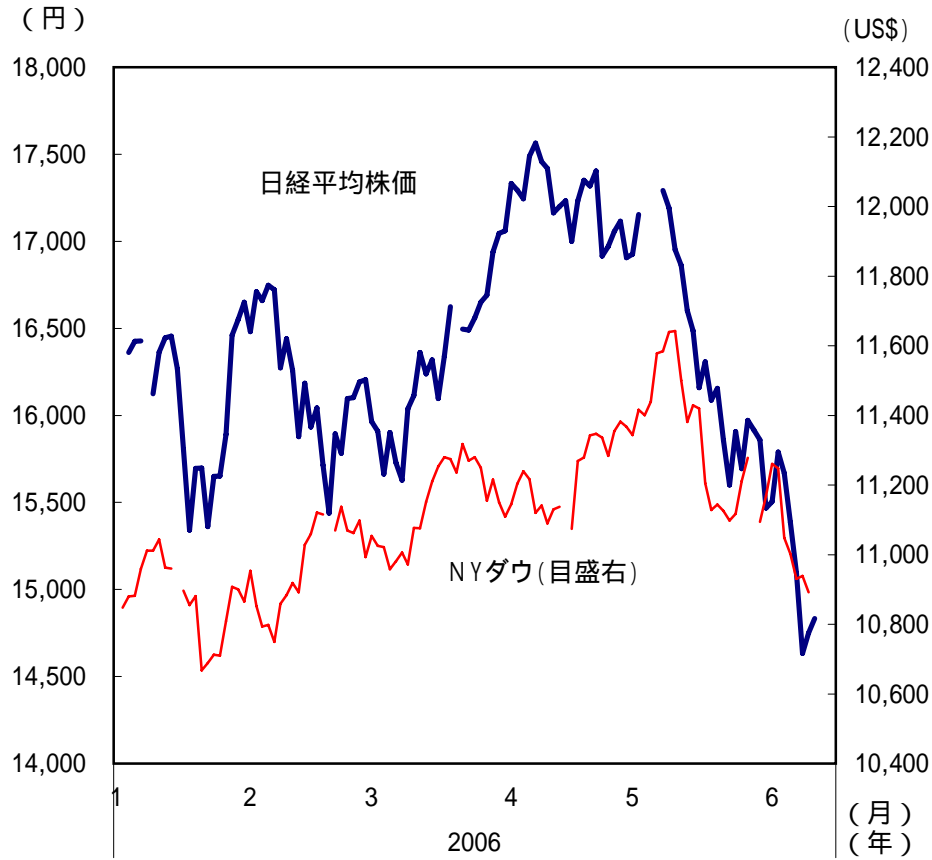
GDPデフレーター(物価変動指数)の推移



(備考) 1. 内閣府「国民経済計算」により作成。
2. 消費デフレーターは、民間最終消費支出デフレーター

マーケット・海外経済の動向

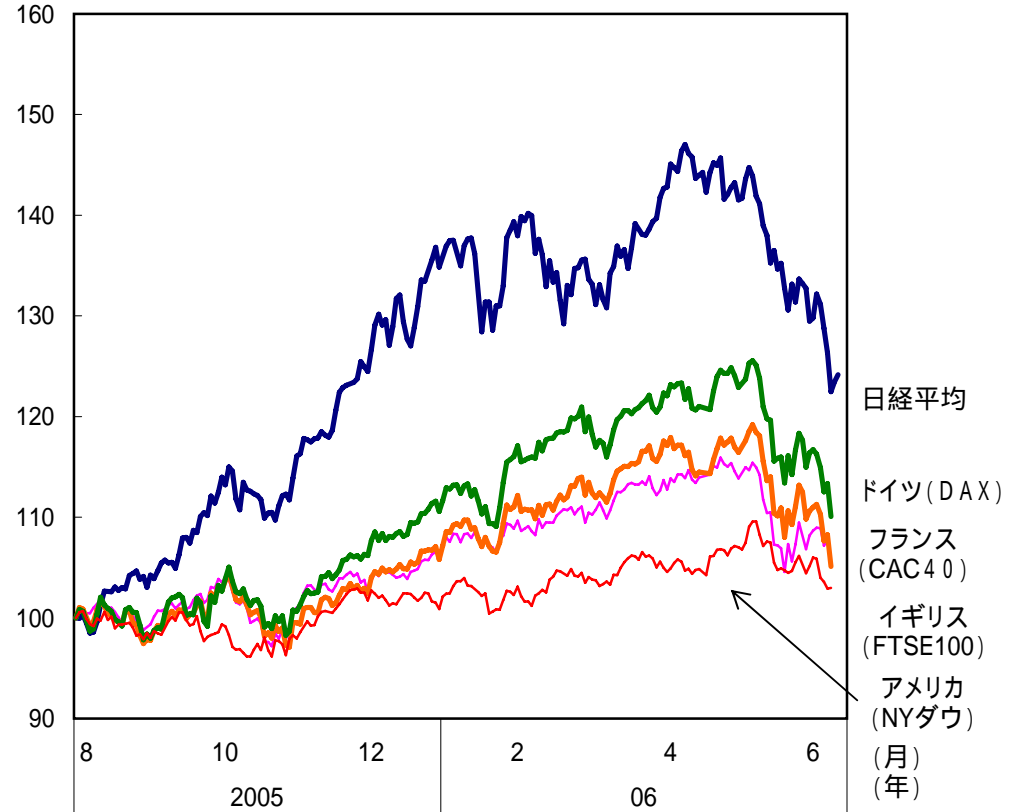
株価の動向



(備考) ブルームバーグより作成。

先進国の株価の動向

(2005年8月1日=100として指数化)

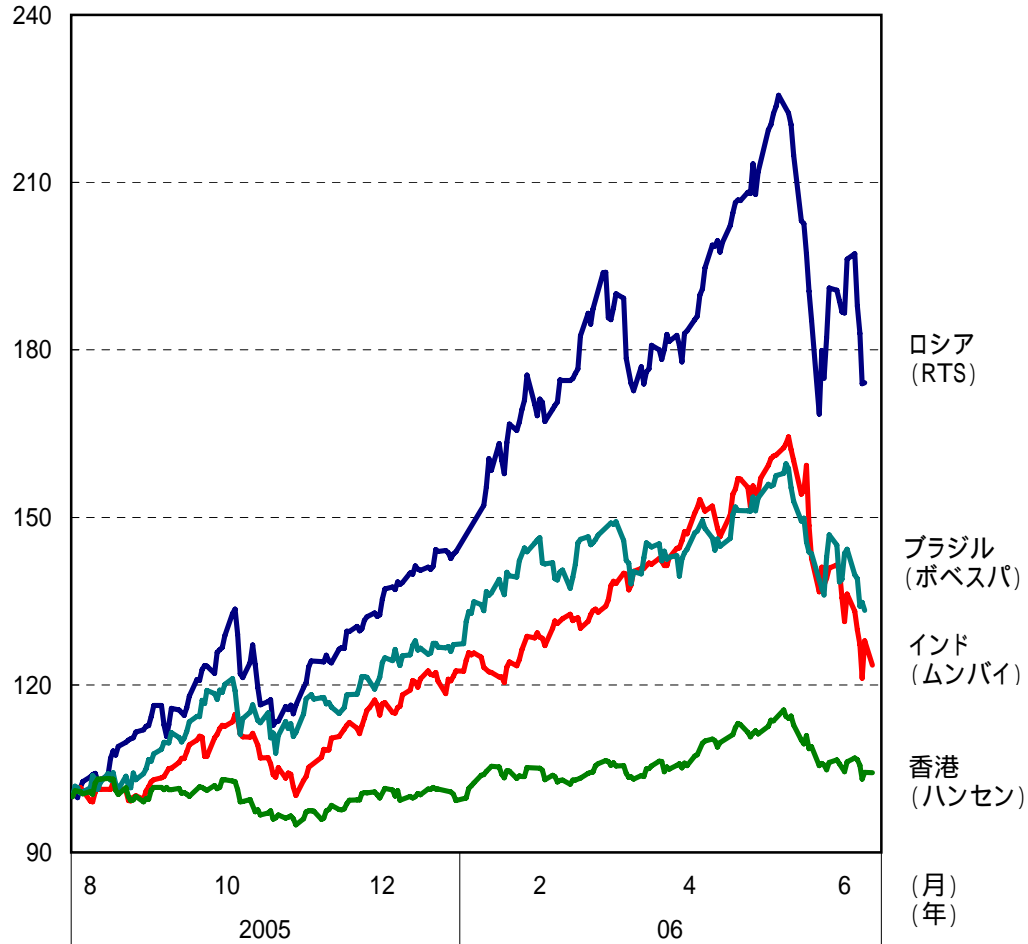


(備考) bloombergより作成。

マーケット・海外経済の動向

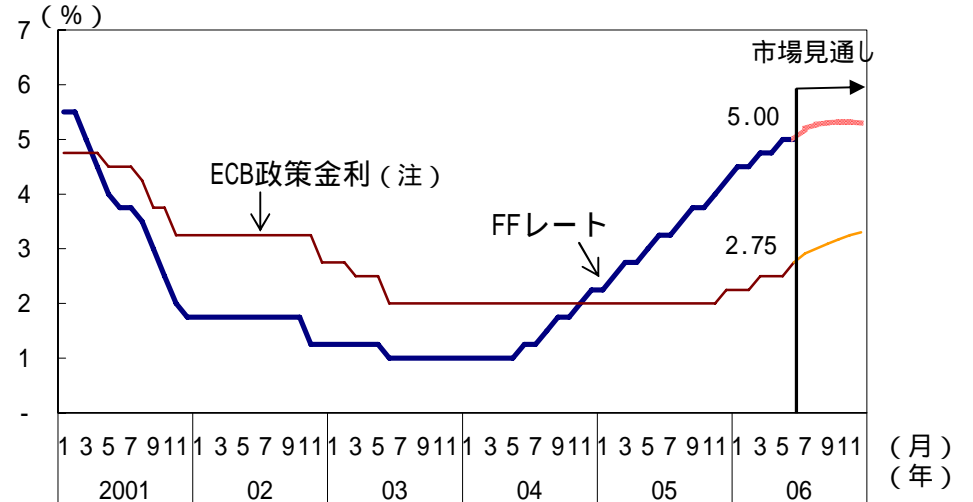
新興国の株価の動向

(2005年8月1日=100として指数化)



(備考) bloombergより作成。

金融政策: FOMC、ECBの動向



(注) ECB政策金利見通しは内閣府試算値で、ユーロ金利先物の値から15bp引いた値を用いている。

バーナンキFRB議長発言
(全米銀行家協会主催国際金融コンファレンス、6月5日開催)

金融政策は、細心の注意を持って、そして今後発表される指標等に基づく景気見通しの変化に注目して行わなければならない。

FOMCは、月次のコアインフレ率加速という最近の傾向が持続することがないよう、警戒していくつもりである (will be vigilant)。
(次回FOMC 6月28、29日)

欧州中央銀行 (ECB) 定例政策理事会 (6月8日) 後、トリシェ・ECB総裁声明

今回の金利引上げ後においても、主要政策金利は依然として低い水準にあり、我々の政策は引き続き緩和的である。

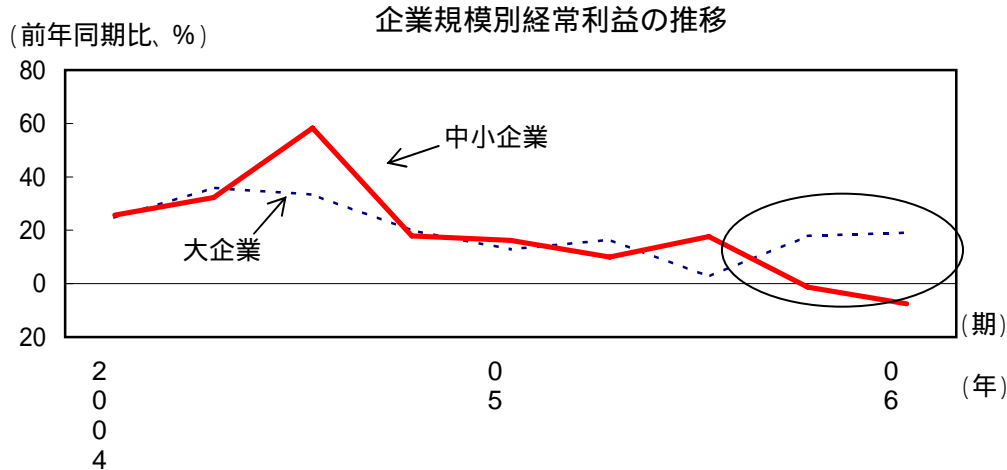
(次回ECB 7月6日)

(備考) 連邦準備制度理事会 (FRB)、欧州中央銀行 (ECB) により作成。

中小企業等の動向

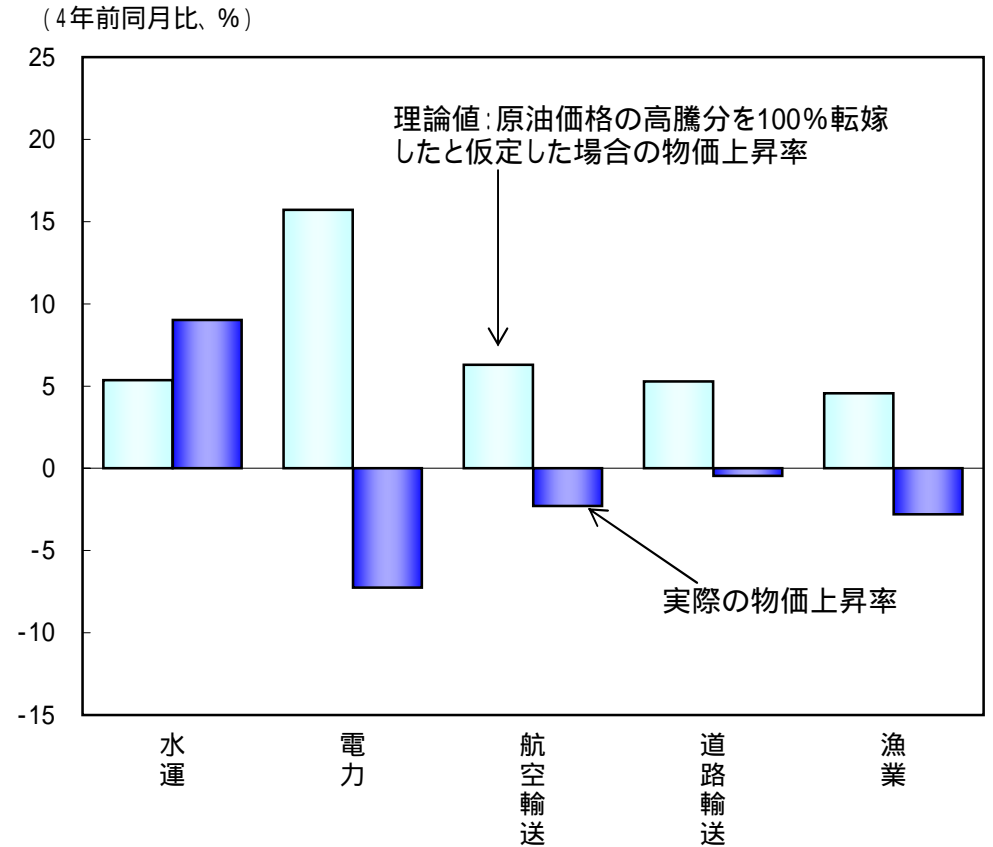
大企業に比べて中小企業を取り巻く環境は厳しいものがある。
原油価格の高騰の影響も一部みられる。

中小企業の収益状況は大企業に比べて厳しい。

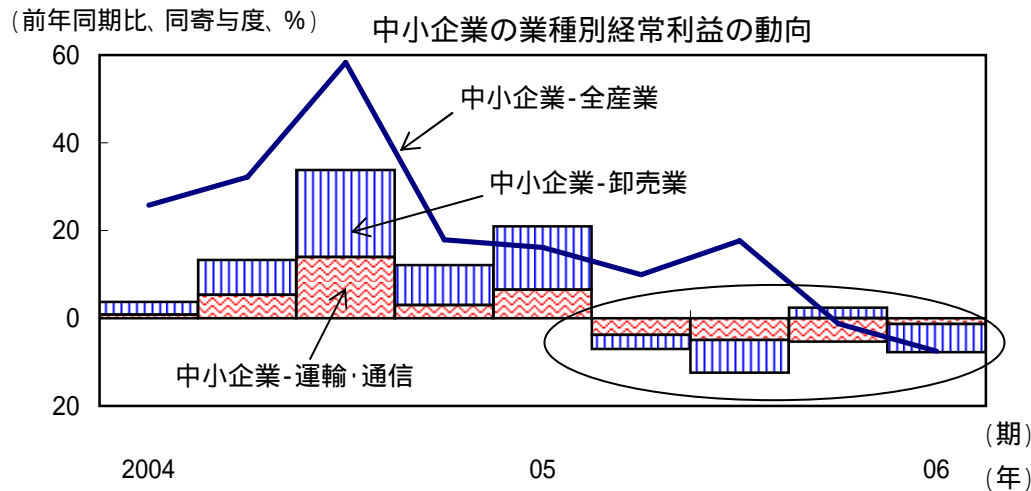


漁業、道路輸送業等では、原油価格の高騰に対して価格転嫁が進んでいない。

非製造業の価格理論値と実際の物価上昇率



中小の運輸・通信、卸売業では厳しい状況

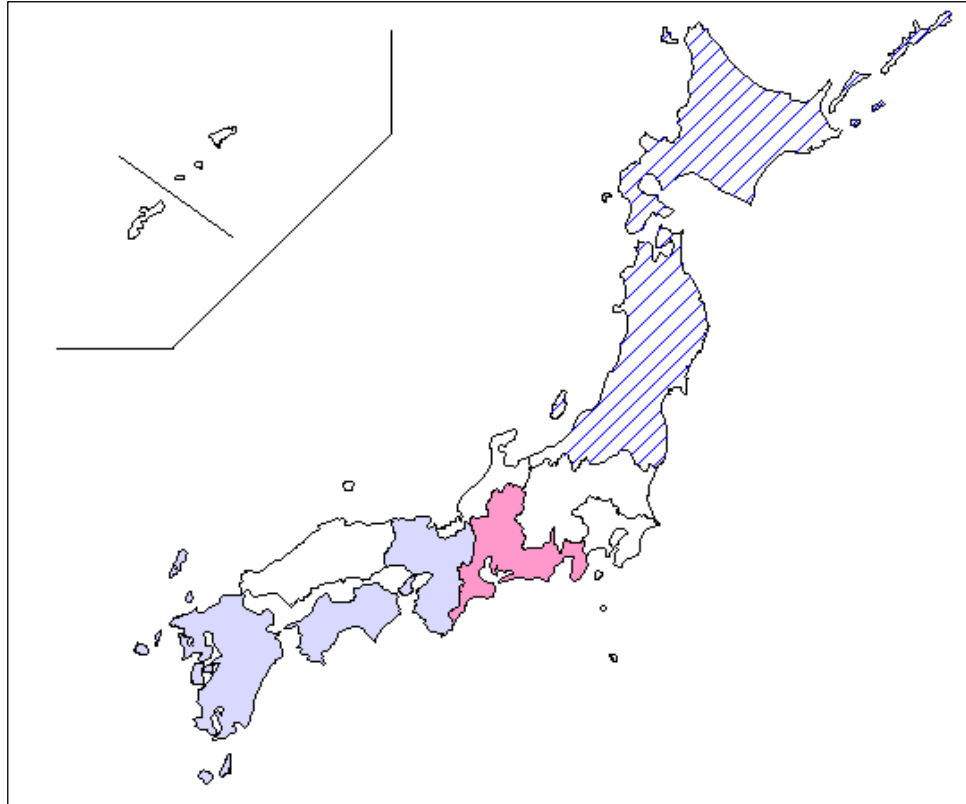


(備考)財務省「法人企業統計季報」により作成
大企業は資本金10億円以上の企業、中小企業は資本金1千万円以上1億円未満の企業

(備考)総務省「2000年産業連関表」(104部門表)、日本銀行「企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」、総務省「消費者物価指数」により作成。

地域経済の動向

内閣府「地域経済動向」(06年5月)
- 11地域中6地域で回復 -



- ・力強く回復 - 東海
- ・回復 - 北関東、南関東、北陸、中国、沖縄
- ・緩やかに回復 - 近畿、四国、九州
- ・持ち直し - 北海道、東北

ゴールデンウィークの旅行動向
- 天候に恵まれ、各地で好調 -

- 北海道 旭川「旭山動物園」前年比7%増
- 東北 秋田県「角館桜まつり」同約14%増、過去最高の人数
- 北関東 日光・鬼怒川温泉方面の鉄道利用者同 4.2%増
- 南関東 表参道ヒルズ、連日6-7万人を動員
- 東海 愛知県「東山動植物園」では4,5日の入園者数が4年ぶりに4.5万人を突破
- 北陸 金沢市の「兼六園」同約10%増。富山県「となみチューリップフェア」同7%増
- 近畿 「全国都市緑化おおさかフェア」に9日間で約33万人が来場
- 中国 鳥取県「水木しげるロード」、4日に境港市の人口を上回る4.2万人が来訪
- 四国 徳島「文化の森総合公園」同25.7%増、高知「高知公園」24万石博開催もあり、同約65%増
- 九州 「博多どんたく港まつり」同4%増。「長崎ハウステンボス」同14%増
- 沖縄 旅客総数は同 0.7%、「沖縄美ら海水族館」同1.6%増

(備考) 新聞報道等により作成。

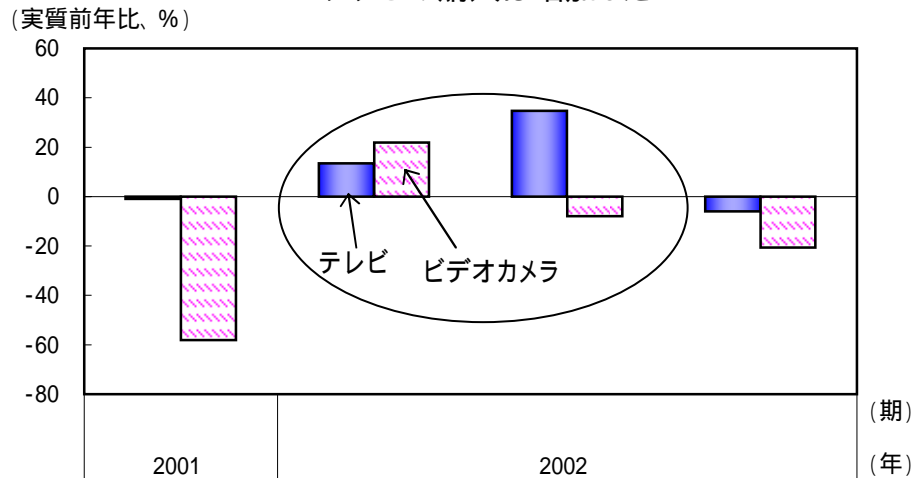
(備考)・各地域の鉱工業生産、消費、雇用等の指標及び各種の情報を基に内閣府が四半期に1度各地域の景気動向を取りまとめたもの。
・06年5月は、主に06年1-3月期の指標で判断。

消費動向からみたワールドカップ

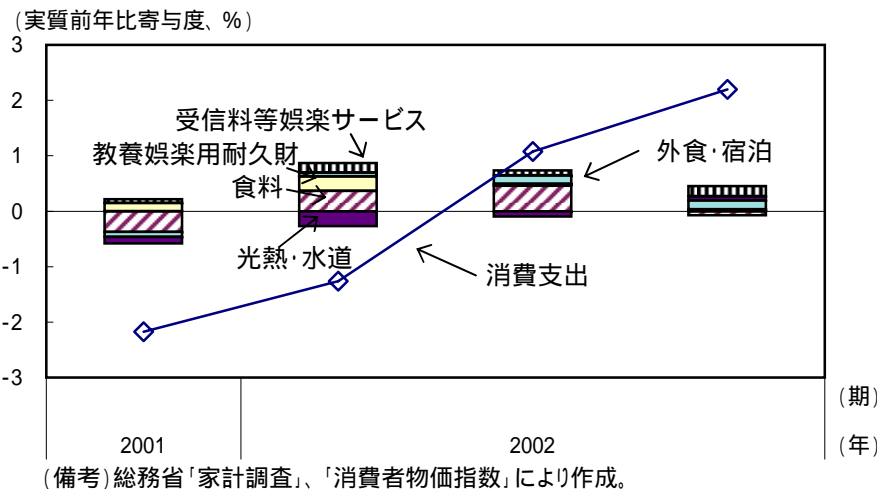
サッカーワールドカップドイツ大会の開催により、デジタル家電などを中心に消費押し上げ効果が期待されている。前回開催時(2002年6月、日韓共催)の消費動向をみると、開催数ヶ月前からテレビなどの購入増加が伺えるものの、消費全体としては必ずしも目立った影響が確認されるわけではない。

< 前回ワールドカップ時の消費動向 >

テレビの購入は増加した



消費全体としては、特段目立った動きが確認されるわけではない。



今回のドイツ大会による経済効果に関する民間機関の予測

予測A(2006年3月)

直接的な消費押し上げ効果は2,200億円程度

- ・薄型テレビ、DVD録画機、パソコン、CS/BS放送などの有料放送等への支出: 900億円程度
- ・飲食関連支出: 400億円程度 ほか

予測B(2005年9月)

2006年4-6月期の実質家計消費を2,600億円程度増加 (GDPを0.2%ポイント押し上げ)

- ・娯楽・レジャー・文化: 1,800億円程度
- ・住居・電気・ガス・水道: 800億円程度
- ・交通: 1,400億円程度減少 ほか

ワールドカップ商戦に関する報道 ~ 新聞報道より ~

家電業界

薄型テレビは競争激化で価格が下落し、販売が好調。もっとも、夏のボーナス需要の先食いとの見方も。

ビール会社

日本代表の応援バーを出店し、ビールやドイツ料理を販売。生ビールは通常の飲食店の1年分をわずか8日間で完売。

都内ホテル: 日本戦の日にはいくらでも騒げる応援専用フロアを設定。レストランとバーで開催国ドイツの料理やビールを提供するフェアを開催。

コンビニエンスストア

携帯ストラップやTシャツなど90品目を扱い、約20億円の販売を見込む。

がんばる商店街77選

経済産業省では、各地の商店街におけるアイデアや成功事例を全国に紹介し、活性化への取り組みやまちづくりの参考にさせていただくため、今回77事例をとりまとめた。

今般の改正中心市街地活性化法の成立とあわせて、本書を有効活用することにより、個性あふれる商業者の知恵と行動が街のにぎわい回復に、一層結びつくよう努力を行う。

にぎわいあふれる商店街

活性化している商店街の取組事例（32事例）

<掲載事例>

- 全国モデルとなった屋台村の整備・・・帯広市中心部10商店街（帯広市）
- 携帯電話の活用による情報提供・・・仙台市内6商店街（仙台市）
- 駐車場の無料化やイベントの開催・・・街なか感謝デー実行委員会等（富山市）
- まちづくり協定による商店街の整備・・・玉宮通り商店街（岐阜市）
- 地元球団の商店街としてにぎわい再生・・・阪神尼崎駅前13商店街（尼崎市）

阪神尼崎駅前13商店街(兵庫県尼崎市)

地元球団のマジックボードを設置する等により、「地元球団の商店街」としてにぎわっている。



がんばる商店街77選

アイデア商店街

独自性のあるアイデア等の事例（30事例）

<掲載事例>

大型空き店舗でチャレンジショップを運営・北見市内4商店街（北見市）
全国に波及したエコステーションの設置・早稲田大学周辺商店連合会（新宿区）
学生や市民団体と連携し事業展開・奉還町商店街（岡山市）
消費者と合同で商店街づくり・飯塚市内6商店街（飯塚市）

北見市内4商店街(北海道北見市)

大型空き店舗をチャレンジショップやコミュニティスペースとして活用している。



まちづくりと一体となった商業活動

まちづくりの参考となる取組事例（15事例）

<掲載事例>

コンパクトシティ構想によるまちづくり・青森市新町商店街（青森市）
観光資源を創生したまちづくり・水木しげるロード周辺商店街（境港市）
高齢者にやさしいまちづくり・松江天神町商店街（松江市）

水木しげるロード周辺商店街(鳥取県境港市)

人気漫画の妖怪オブジェを設置し、魅力的な空間づくりを図っている。

